

口之津小学校 学校だより



# 希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和7年11月4日

7年度 第8号

校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

## 「学校生活をよりよく」にみんなでチャレンジ

代表委員会

代表委員会では、児童会として毎回議題を決め、あるいはその時に解決したい課題について話し合っています。運営委員会が企画をして年間5回開かれ、これまでにも「運動会を成功させよう」「学校メディア宣言を見直そう」「あいさつの輪を広げよう」といった議題に取り組んできました。

10月の代表委員会では、みんなが気持ちよく、楽しく過ごしたいという提案理由から「**自分たちの生活をふりかえり、学校生活をよりよくしよう**」という議題で、主体的な取組を決定しました。毎回、各学年の代表から積極的に意見が出されていて、望ましい話し合い活動が続いている。運営する運営委員会も手際よく進行しています。今回決まった取組は以下のとおりです。

### 【全校で取り組むこと】

- くつならべ ○ロッカーの整とん
- ぞうきんの整とん ○運動場の草取り



代表委員会や委員会活動は、特別活動の中でも中心的な活動で、他者と協働することや合意形成や意思決定の資質・能力を伸ばす場です。代表委員会の様子を見ると、各学級でしっかり考え、その結果を発表し、合意をつくっています。これらは、子どもたちに見つけさせたい力そのものです。よりよい学校生活に期待しています。

## もしもに備えた体験と水の大切さ

### 災害時の給水体験学習

10月29日（水）、災害時の給水体験学習を行いました。防災の学習は、学級活動や総合的な学習の時間などで行っていましたが、南島原市上下水道課からの提案もあって、災害時に水道が止まった時に、給水車から水を受け取る体験学習ができることとなりました。

当日は、半島三市から給水車が来て、全校児童に給水袋で水を受け取る体験をしました。子どもたちは、給水袋の準備には少々戸惑っていましたが、給水作業は整然と取り組んでいました。過去の大規模災害では、取り乱すことなく整然と対応する日本人の姿が地域の規律を守り、命を守ったと言われています。

今回は、これまでの学習と関連付けて体験できたことが貴重でした。自宅に持ち帰った子どもたちも多く、水の大切さを改めて感じた活動となりました。



学校だより「希望の丘から」は、ホームページにも公開しています。  
南島原市教育委員会のホームページ、または右のQRコードからどうぞ。



## 大切に育てることは、「自立させる」こと メディア講演会

10月17日（金）、全学年の保護者対象に学校保健委員会主催のメディア講演会を開催しました。子どもたちがメディアを正しく使っていくための大人の姿勢や根拠を学ぶことを目的として、学校保健委員会が企画していただき、実現しました。



講師は、カラダコンデショニングTHANKS代表の杉野伸治先生で、全日本バレーチームのトレーナー等の経験で得られた多くの科学的根拠や知見を基にお話をいただきました。メディアに限らず、子育て・生活習慣づくり全般にわたってのお話は、示唆に富るものでした。講演の内容で主なものを下に抜粋しています。

- ・不登校の前兆は、小学生から始まっている。「過保護」にしていないか？
- ・自己管理能力の大切さ（自分で起床できるか？食事後の食器を運ぶか？郵便番号や住所が言えるか？学校の宿題が提出できているか？）
- ・現代のスポーツ選手を始め、子どもたちは幼児化している。自立心が欠如。
- ・目標達成のために必要なことは「実行すること」。阻害するのがスマホ。
- ・実行機能は、自制心（がまん）  
0～5歳にがまんの習慣を。  
小学生の「いいものに夢中」は、中・高生時によい影響を与える。  
ゲームによって興奮させ過ぎない、バランスをもってゲームをさせる。
- ・「内」より「外」の活動をさせる。屋外活動の重要性。
- ・1日1%の時間（14分24秒）を子どもに提供する。メディアより会話を。
- ・脳を育てるためには、睡眠がとても重要。
- ・大切に育てることは、「自立させる」ということ。

講演後に保護者の皆様から提出いただいた感想には、「家庭生活をふりかえりたい」「大人も見直さないと」「もっと話を聞きたい」といったものがありました。子どもと家族の幸せのために講演で得られたものが実践につながると幸いです。学校保健委員会では、要望が多かったことから、杉野先生の講演について継続も検討しているとのことです。

### 11月の予定

11月4日 3年学年部会親子講座  
(5校時)  
委員会活動  
5日～6日 5年集団宿泊活動  
(千々石少年自然の家)  
8日 市P親睦モルック大会  
(西有家中体育館)  
のびのび少年デー  
9日～ 全国火災予防運動  
10日～ 人権学習強調月間  
そうじ大好き週間

14日 6年ふるさと発見ツアーフ友の会お話会(5校時)  
西望展・古野展(～16日)  
16日 同表彰式・家庭の日  
18日 代表委員会  
19日 食育の日  
21日 市教委学校訪問指導  
(全学年5校時授業)  
27日 持久走記録会  
(2～3校時)  
29日 くちのつこどもまつり

